

XTRACYCLE® フープタイ取り扱い説明 hooptie

子供を載せて運ぶのはとっても楽しい

お子さん達を乗せて走るのは、ご自身にとっても彼らにとっても大変喜ばしいことです。フープタイの詳細に踏み込む前に、もっとも重要な4歳以下、そして4歳以上の子供の載せ方について触れたいと思います。

必要とされる安全規格を読んでいただき、従うようにしてください。子供を載せて運ぶのはとっても楽しいですが、同時に大きな責任を負うことでもあるのです。

1歳未満の子供の運搬

私たちの見たところ幼児（1歳以下）に向けた素晴らしいシートの選択肢は市場にありません。大半はハンドルバーやステムに取り付けるフロントシートで、操縦者の手が届きにくい製品です。フロントシートを取り付けたい場合、購入前にお店でテストすることを強くおすすめします。

4歳未満の子供の運搬

大半の親御さんと法律の間で、4歳未満の子供はチャイルドシートに載せて安全ベルトをするという部分で一致しています。良いシートは耐久性があり、安全性のテストが為され、乗員が受ける和らげるというものです、Yeppのイージーフィットマキシィはエクストラサイクルのロングテール規格にもばっちりで、生後9ヶ月から4歳まで、22kgまでの子供に向けられた商品です。年齢に関係なくあらゆる子供をエクストラサイクルに載せる上で、シートは子供たちの頭を包み込み、自転車の後部に乗ることで起こる跳ね上げにも耐える強度が無くてはなりません。

フープタイは全ての年齢層の子供の安全性を高めます

フープタイは2座席のチャイルドシートを収容し、搭乗者に更なる安全性を提供します。お子さんがチャイルドシートを卒業する頃、フープタイで安全に乗れることを值踏みしてみてください。Trail-a-Bike(<http://www.trail-a-bike.com>)に乗れるだろうか？自身で自転車に乗って並んで走ってくれるだろうかと・・。フープタイに乗るのに必要なのは自覚であるとかパイプをつかんでおくという注意力レベルのもので、同時に安全性と安全性が提供されるのです。

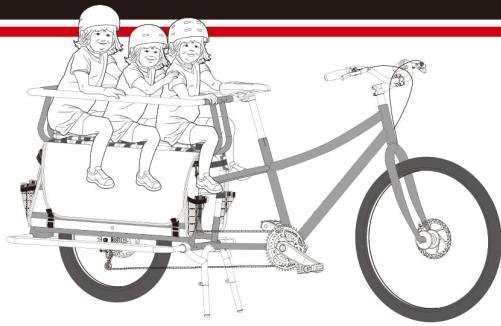
子供にはハンドルとフットレスト、そしてシートが必要

ほとんどの州の自転車法によれば（常識的にも）、4歳を超える全ての搭乗者にはシートと手をおく場所、そして専用のフットレストが与えられるべきです。エクストラサイクルのファミリー・モデルには子供3人分の必需品が同梱されると同時に、素晴らしい安定度を誇るダブルレッグのキックスタンド、“キックバック”も付いています。

好ましい子供の配列

4歳以下の子供を一人載せる際は、最大の快適性と操舵性をもたらすためデッキの前にチャイルドシートを設置してください(A)。4歳以下の子供を二人載せる際は、チャイルドシート2座席を縦一列に並べて子供を快適にシートから出し入れしやすい空間を持たせて同じくらい離して設置してください(B)。4歳以下の子供と4歳以上の子供を一人ずつ載せる際は、大半の子供が前方に座って快適を得られるので前方に大きな子供を、最大の操舵性をもたらすため同じくらい離して後ろにチャイルドシートを設置してください(C)。2人の4歳以上の子供は4歳以下の子供が乗るチャイルドシートの前に座させてください(D)。注意：フープタイに多くの子供を乗せて走るのは一部のライダーにとって努力が必要かもしれません。4歳以上の子供を複数人運ぶには色々な配置が考えられます(E,F)。その際はぜひミニマジックカーペットを敷いて上げてください。

エクストラサイクルのフープタイを装着しての推奨する最大積載人数は3人です。最大積載重量は68kgで、後輪のセンター（ホイールアクスル）よりも後ろに22Kg以上積載してはいけません。



子供を載せる際に 必要とされる安全性

ヘルメットをかぶる

搭乗者は常にヘルメットをかぶるべきです。

カーゴバッグで足を守る

バッグもしくは足を守るのにふさわしいものなしで子供を乗せてはいけません。エクストラサイクルのX1、X2バッグがお子さんの足をホイールから守ります。

お住まいの州の自転車法を知りましょう

日本では普通自転車という規格があり、その規格（サイドカー、リアカーを付けていない、長さ190cm、幅60cmまで）に収まらない自転車は軽車両扱いとなります。原則自転車の2人乗りは禁止されており、6歳未満の幼児を乗せる場合に限って認められています。ヘルメットは乗車する前にかぶり、幼児座席は乗ったらシートベルトを締めて下さい。

子供は自転車のハンドリングに影響を与えます

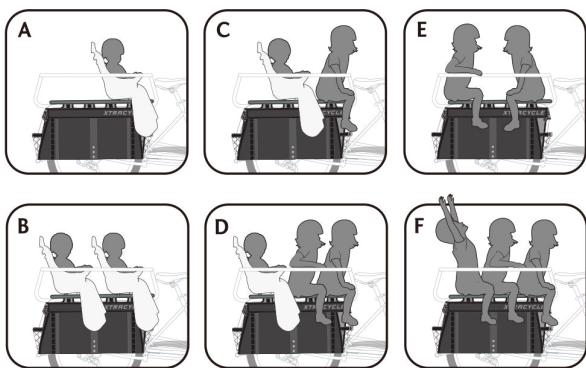
一般的に子供はあなたが載せて運ぶ中で最も重く、その重量の全てがデッキの上という比較的高い位置にあります。これはバッグやホリゾンタルラック上の貨物よりもあなたの操舵により大きな影響を与えることを意味しています。

子供に道路状況を教えてあげましょう

後ろに載せた場合、子供は道路でのこぼこや曲がる箇所が見えません。先に起こりうることを知らせることで、子供はでこぼこに備えることが出来、身体を傾け曲がりやすくしてくれます。

安全な状況で停止と走り出しの練習を

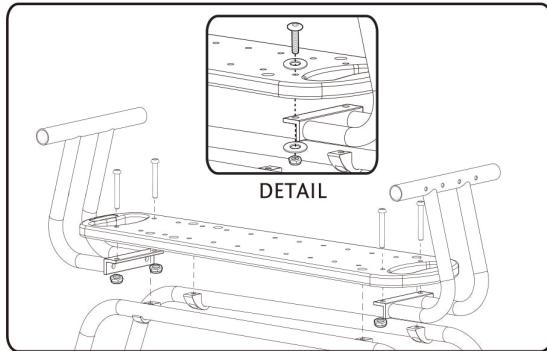
子供を載せたり降ろす時、そして低速で走り出す時、止まる時が最も自転車の操舵を失うすきが出来やすい時です。子供を載せて道路に出る前には他の往来のない平坦な場所で子供の載せ降ろしと低速での運転走行を練習してください。エクストラサイクルのセンタースタンド、“キックバック”を付けるとより安全で、安定した子供の載せ降ろしが可能です。



XTRACYCLE® フープタイ取り付け説明 hooptie

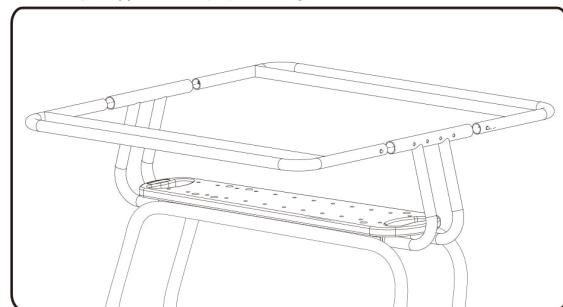
フープタイの組み付け方法

- ① フープタイのブラケットをフライトデッキ上の対応する穴にボルト留めします。その際ボルトはきつく締めないでください。



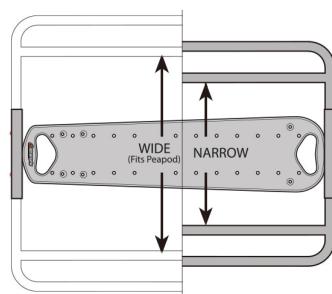
2つのブラケットは全く同じもので、前後の区別はありません。取り付けはボルトがワッシャー、デッキ、ブラケット、ワッシャー、ナットの順に通るよう行ってください。ラックの組付けはバッグを取り除いた方が見やすくなります。子供を載せる際は足を保護するため必ずバッグを取り付けてください。

- ② フープタイのブラケットに左右からUチューブを一列になるよう挿入してください。装着が終わったらブラケットのボルトを締め込んでください。



締め付けには4mmのアーレンキーと10mmのソケットレンチを使い、ボルトとワッシャーがプラスチックのデッキを削り始めるところまで締め込みます。決して締め付けすぎることの無いようにしてください。ねじは完全に底面のナイロップ（戻り止め）ナットを貫通しているはずです。

- ③ Uチューブは子供に併せて幅を広げたり狭めたりすることが出来ます。Yepp社のEasyFit Maxiチャイルドシートは広い方の取り付け位置で完璧な設置になります。



子供用のアクセサリを複数取り付ける場合は、(1)フライトデッキ2のチャイルドシート取り付け部分をカッターで切り取る。(2)フライトデッキにフープタイを取り付ける。(3)フライトデッキにチャイルドシートを取り付ける。(4)フライトデッキをVラックに取り付ける。(5)ミニマジックカーペットを取り付ける。

安全走行のコツとフープタイムの楽しみ方

フープタイへの子供の載せ方

フープタイへはご両親が手伝って上から載せます。抱き上げて載せてあげるか、お子さんがフープタイの中に入るまで支えてあげます。

ヘルメットをかぶる前でフープタイが狭い幅だと、子供たちはレールの下から潜り込むことが出来るし、その逆も可能です。

どっちを向けばいいの？

お子さんはフープタイに前向きでも後ろ向きでも乗れる訳ですが、その座る位置が操縦する人のハンドリング、並びにお子さんの走行状態に対する対処能力に影響を与えます。狭い幅にするとお子さんは乗りながらにして自由に向く方向を変えることが出来ます。

くぼみを見逃さないように

舗装路のくぼみにはまるたとえ低速であってもお子さんは衝撃と痛みを受けますし、自転車と後輪も潜在的なダメージを受けます。お子さん達は後輪上に直に位置するので、くぼみによる振動を操縦者よりも強く受けます。

曲がりながらの席移動はBMXライダーの特権です

曲がっている最中にデッキ上で前後に動くのは止めてください。快適性、安全性の面でもお勧め出来ませんし、後輪の製品寿命にも影響を与えます。

低速で安定しない？

子供を載せての低速走行が安定しないのは、いきなりデッキに沢山載せて走ろうとする場合が多いです。後ろに沢山載せて走る場合でも、まずは一人から始めてゆっくりとした漕ぎ出しや停止、細かな旋回を練習してください。そして慣れてきたら徐々に人数を増やすと良いでしょう。エクストラサイクルのエッジランナーは通常よりも小さな後輪を採用することで自転車の重心が下げられ、親御さんがお子さんを運びやすいよう特化した設計となっています。

子供を載せての雨天走行

雨天は視界を奪い、周囲のドライバーの視界も奪い、お乗りの自転車の制動力にも影響を与えます。ライトを点灯させること、並びに親子共に濡れないよう準備することを徹底して、雨天走行を安全で楽しいものにしてください。

パニックブレーキは怪我のもと

比較的ゆっくりとした走行中、お子さんが前に移動しようとする時急ブレーキをかけると怪我につながる恐れがあります。何歳児であってもデッキに子供を載せて走る時は常に注意を払ってください。そして急ブレーキは緊急時以外は使わないでください。

お眠さんは

フープタイは寝ている子供用に設計されていません。寝ている子供をフープタイに載せて走らないでください。そんな時は抱き上げ木陰を見つけて休ませてあげてください。

保証

フープタイは製造上の欠陥に対し購入された日から1年の保証が適用されます。欠陥製品はエクストラサイクルの裁量により修理、もしくは交換されます。保証申請を確実に行うにはその製品を検査するため最寄りのエクストラサイクル取り扱い店に送ってもらう必要があります。取り扱い店並びにエクストラサイクルは取り付けや取り外し、輸送の費用を負いません。この保証は最初の購入者にのみ適用され、譲渡は出来ません。この保証は屋外での想定される範囲での使用、もしくは改造や不注意による損傷に対しては適用されません。また通常使用の結果起こる摩耗や傷も保証の対象外です。



あなたの楽しみ方、教えてください。
www.facebook.com/xtracycleinc

XTRACYCLE.COM

2013 XTRACYCLE INCORPORATED
BE A GOOD BUTTERFLY AND RECYCLE!

SKU: 2HP1000